



月刊名工研

No.837

2022年2月1日発行

※NMIRI : Nagoya Municipal Industrial Research Institute

とびっくす

Nagoya Musubu Tech Lab 活動紹介特集

- 【巻頭言】 Nagoya Musubu Tech Lab 開設1周年を迎えて
- 【ラボ紹介】 機器紹介および登録・利用方法について
- 【活動報告】 ①講演会・アイデアソン・交流会
②ものづくり企業向けデザインセミナー
③新規事業担当者Musubu会



Nagoya Musubu Tech Lab 開設1周年を迎えて

支援総括室長 山岡充昌

「Nagoya Musubu Tech Lab(以下 Musubu Lab)」は令和2年11月に開設した技術系スタートアップを支援する施設です。「人×技術×情報をむすぶ 名古屋発のものづくり」をコンセプトに、セミナーや講演会、交流会などのイベントを実施しています。また、Musubu Lab には各種成形・加工・評価装置を設置し、簡単な試作ができるようになっています。

Musubu Lab では、新規事業への挑戦を考えている方に多く登録いただいております。ものづくりのアイデアの実現にチャレンジしていただいております。今までに経験のない新しい事業を立ち上げるには、自分の力だけでは上手くいきません。異業種・異分野に携わる仲間との協働や対話を大切にして、取り組んでいくことが重要です。Musubu Lab では、孤立しやすいと言われている新規事業担当者同士をむすび、志を持った多くの方々と連携できる環境を作り、1人では達成困難な成果を挙げていただきたいと思います。

開設当初は、計画していた多くのイベントが新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けました。本来ならば、Musubu Lab に足を運んでいただき、参加者同士 face to face での交流やマッチングを図る予定でしたが、オンラインでの開催を余儀なくされたイベントも多くありました。それに対しては「リアルで会うことができれば、もっと深く広く交流して参加者の関係性を育むことができたのではないか」という意見もありました。その反面「オンライン参加でもミーティングの回数を重ねて活発に議論することができた」「遠くにいる人とも交流できた」などオンラインの利点を活かした新しい交流を見つけることができました。

Musubu Lab の運営は、名古屋市工業研究所において今までにない新しい試みです。手探りで進めながら、多くの方にイベントに参加いただき情報交換や対話を行うことで、新しい関係性を生み出すことができました。今後は、さらに有益な情報の発信や登録者同士の有意義な交流やマッチングができるよう担当者一同尽力して参りますので、Musubu Lab をご活用いただきますと幸いです。

最後になりましたが、この1年の活動にご協力・ご参加いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

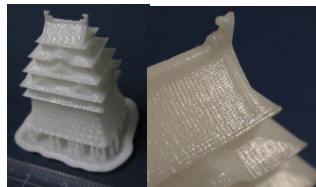
【機器紹介および登録・利用方法について】

Musubu Lab で保有する機器紹介

Musubu Lab にご登録いただきますと、Musubu Lab で保有する機器をご利用いただけます(一部有料の機器があります)。主な機器についてご紹介します。

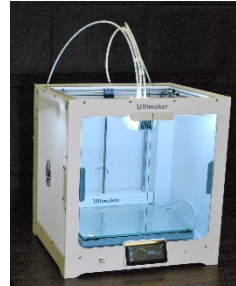
3D プリンター(有料)

＜光造形方式＞



微細でなめらかな造形が可能です。

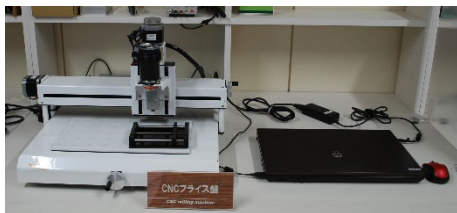
＜熱溶解積層方式＞



PLA、ABS など種々の材料を使用できます。

加工機

＜小型 CNC フライス盤＞



自動制御でのフライス加工ができます。

＜卓上丸鋸盤＞



材料に合わせた刃に交換し、切断ができます。

Musubu Lab の登録・利用方法

登録方法

- ①登録票 PDF ファイルと利用規約兼同意書をウェブサイトからダウンロードしてください。

[登録票 PDF ファイル](#) [利用規約兼同意書](#)

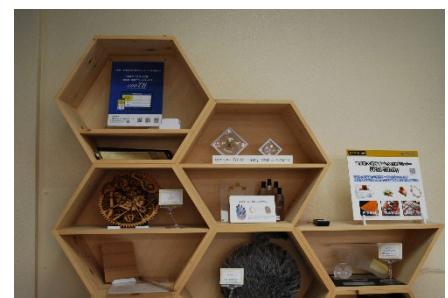
- ②登録票に必要事項を記入の上、メールでお送りください。
※自社技術の PR を希望すると、入り口にあるデジタルサイネージで企業紹介スライドを流すことができます。
- ③所属の代表者の方に同意書に署名いただき、郵送またはご持参ください。



デジタルサイネージへの企業紹介スライド掲載

利用方法

- ①電話もしくはメールで利用予約をしてください。
- ②予約の時間にお越しください。
発行済みの登録証または QR コードを持参ください。
- ③入室および退室の際には、QR コードをかざしてください。



展示スペースでの自社製品の展示

【活動報告】

Musubu Lab では、「人×技術×情報をむすぶ 名古屋発のものづくり」をコンセプトに、各種イベントを開催しています。主な活動内容についてご報告します。

①講演会・アイデアソン・交流会

1. 開設記念講演会「技術が“むすぶ”名古屋のイノベーション」(令和2年11月13日(金))

スタートアップを起業した名古屋大学 未来材料・システム研究所教授 宇治原徹氏を始めとするスタートアップや社内新規事業に携わる講師の方にご講演いただきました。経験豊富な先生方より、非常に興味深いお話をいただき、Musubu Lab のキックオフに向けてエールをいただきました。



2. 1ヶ月間集中型アイデアソンプログラム「Tenkaichi」(令和3年8月20日(金)～9月17日(金))



企業の技術シーズなどを活用した新しいプロダクトのアイデアを創出し、カタチとする1ヶ月間集中型プログラム「Tenkaichi」を実施しました。「社会構造を塗り替え、『2030年で当たり前なモノ』を作り上げる」をテーマに、参加4チームが1ヶ月という短い期間でアイデアを競いました。優勝は、チーム「アイがいっぱい(M もいるよ)」による「モビリティ(自動車)同士の『豊富な意思疎通』を手助けする通信システム」となりました。

Tenkaichiの詳細は、下記ウェブページで公開していますので、ご覧ください。

https://www.nmiri.city.nagoya.jp/musubu_lab/pdf/events/20210917_Tenkaichi_report.pdf

<https://monojirei.publica-inc.com/n/nfc01caf024ac>

3. 交流会 SDGs でつながろう×はじめよう Musubu Tech for SDGs(令和4年1月18日(火))

SDGsをテーマに、実現したいことや地域課題、技術やリソースを参加者が持ち寄り、交流・マッチングを通じて新たな事業や取り組みを生み出す交流会を開催しました。その中で株式会社 Save the Ocean 代表取締役船長の東本猛氏に「クリーニング店が環境洗剤の開発にたどり着いた理由」というテーマで話題提供いただきました。その後、会場参加いただいた企業とNPO等との活発な交流が行われ、SDGsの進め方や新たな活動のヒントを得られる機会となりました。次回は、令和4年3月3日(木)に開催します。詳細は、下記ウェブページを参照ください。



https://www.nmiri.city.nagoya.jp/musubu_lab/pdf/events/20220303_SDGs.pdf

4. 開設1周年記念講演会「“むすぶ”が創る名古屋のイノベーション」(令和4年1月28日(金))



8月～9月に行ったアイデアソンでつながりができたNexstar CEOの山本愛優美氏を始めとする若き起業家や新規事業のサポートに携わる講師の方にご講演いただきました。講師の方をはじめ、講演の参加者の中にも、この1年のMusubu Labの活動の中でつながりができた方が多くおり、“人をむすぶ”という目標が形になっていることを実感できました。

【活動報告】

②ものづくり企業向けデザインセミナー

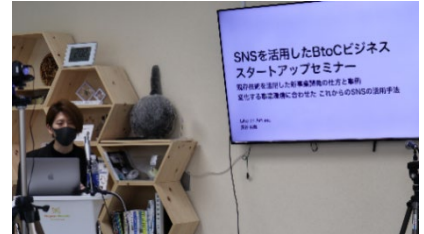
公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会(JIDA)中部ブロックの協力によるものづくり企業向けデザインセミナーを定期的に行っています。令和3年度に行った主なセミナーについて、ご紹介します。

1. 企業における SNS を活用した BtoC ビジネスの新事業開発の仕方と事例について

(令和3年5月27日(木))

講師:株式会社ライカアート 長谷祐哉 氏

内容: SNS 初心者でもビジネスに活用できるように、SNS マーケティングの概要説明がありました。また、具体的な事例を通して、既存技術を新規事業に展開する方法、自社の商品やサービスにどうやって熱心なファンを獲得するのかについてお話いただきました。



2. 自らの楽しい欲しいをカタチにし、ヒット商品を生む！！～中小企業の得意技術とプロダクトデザインの融合～(令和3年10月29日(木))



講師: 合同会社カラーデザインセンター 奥山泰助 氏

有限会社 D-WEBER 水野健一 氏

内容: 『『イメージ』の分析とデザインへの活用』『無いことを求めず自分の中の付加価値を見出すものづくり』という2件のセミナーを行いました。セミナー後、デザイナーと協力して製品を作り上げた技術者にも参加していただき、「中小企業の得意技術とプロダクトデザインの融合で必要なこと」をテーマに対談を行いました。

③新規事業担当者 Musubu 会

新規事業担当者 Musubu 会は、Musubu Lab 登録企業の新規事業担当者同士の交流を深め、新規事業のアイデアのヒントを見つける会です。種々の業種の方と仲間創りや情報交換ができます。

第2回新規事業担当者 Musubu 会(令和3年11月17日(水))

種々の業種の方が7人参加されました。初めに簡単に自己紹介をした後、「家にあったらいいな IoT」をテーマに掲げ、チームに分かれて MESH™ を使ったアイデアソンを行いました。その後、参加者全員でフリートークや名刺交換を行いました。

Musubu 会を通じて、新規事業担当者同士活発な意見交換をすることにより、参加者の関係性を育むことができました。



イベント情報は、ウェブページや Facebook に随時掲載しています。ぜひご覧ください。

ウェブページ: https://www.nmiri.city.nagoya.jp/musubu_lab/events.html

Facebook: <https://www.facebook.com/NagoyaMusubuTechLab/>

(編集・発行)

名古屋市工業研究所

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号

電話: 052-661-3161 FAX: 052-654-6788

URL: <https://www.nmiri.city.nagoya.jp> E-mail: kikaku@nmiri.city.nagoya.jp